

ご挨拶：1年を振り返って

新型コロナウイルス感染症リスクの高まりにより、プラチナ社会研究会 2019 年度第 3 回総会や各分科会等3月の予定について、参加者および関係者の皆様の健康・安全面を第一に考慮した結果、開催を中止、延期致しました。ご予約、ご期待いただいていた方含め、お詫び申し上げます。

2019 年度の活動も残り 1 か月となりました。今年度は、4 つの新しい分科会がスタートし、都市と地方の働き方、住まい方の社会実証実験、他団体との連携セミナーなど、社会実装に向けた積極的な動きが広がった 1 年であったと思います。内外情勢を振り返りますと、米中貿易摩擦やデジタル経済圏の主導権争いなど国際政治経済の不確実性が高まるとともに、日本では、「令和」時代となり、AI を活用した新事業やサービス提供が進む一方、豪雨や台風が各地に甚大な被害をもたらしました。あらためて地域や都市のあり方、課題解決の手法等を深く考える契機となりました。

こうした点を背景に、ヘルスケアイノベーション協議会、継承可能都市研究分科会、地震による減災を共に考える分科会、介護・医療、健康づくり分野における官民データの利活用分科会の 4 つが新設されました。

万博みらい研究会は、産官学会員を交え博覧会協会様向けの具体的提案をまとめました。食の未来研究会“フードビジネス・イニシアティブ”は、農林水産省と連携し、政策提言を対外発表しました。行政情報標準化・AI 活用研

究会では、自治体向けの新しい AI カウンセリングサービスが提案され、デジタル地域プラットフォーム研究会を起点に、しまかぜコインや東京ユアコインなどの具体的な仮想地域通貨実証の動きも始まっています。働き方改革と地方創生の同時実現をめざす逆参勤交代構想と日本版 CCRC 推進会議では、各地域での実証実験に基づき、内閣官房に政策を提案しました。この他、女性活躍推進認定の推進、インバウンドの質の向上、中小水力発電活用、東京オリンピック・パラリンピックに向けたレガシー共創研究にも取り組みました。

総会・セミナーでの情報提供、外部連携の拡大

2019 年度は、4 回の総会・全体セミナーを開催しました。第 1 回では、小宮山宏三菱総研理事長から、プラチナ社会実現に向けた社会実装のポイント、第 2 回は、「Society5.0：新インフラが未来を創る」をテーマに議論を深めました。第 3 回は、集会は中止しますが、各プロジェクト／分科会の活動報告など 19 年度成果の振り返り、20 年度活動方針を書面でご報告する予定です。

また、東京大学先端科学技術研究センターとエコツェリア協会とで共同開催した特別セミナー「都市と地方の未来～リビングラボの未来を語る」では、3 つの組織が相互補完の関係にあり、掛け合わせで具体的な活動が進む実感が得られました。

お問合せ先：プラチナ社会研究会事務局 platinum@mri.co.jp

プロジェクト	特定テーマの構想策定・機運醸成・社会実装
分科会	最新情報収集・共有、ネットワーキング、アイデア創出 など

まちづくり	日本版CCRC推進会議	継承可能都市研究
		地震による減災を共に考える
産業	食の未来研究会 “フードビジネス・イニシアティブ”	ヘルスケア・イノベーション協議会
	インバウンド振興研究	
ライフスタイル	丸の内プラチナ大学	「女性活躍推進」認定を目指す会
	逆参勤交代構想	
複合	行政情報標準化・AI活用研究会	デジタル地域プラットフォーム研究会
	自治体分科会 中小水力発電	万博みらい研究会
	レガシー共創協議会	介護・医療、健康づくり分野における官民データの利活用

▲ 2019 年度プロジェクト／分科会

「明るい逆参勤交代が日本を変える」3月下旬発刊

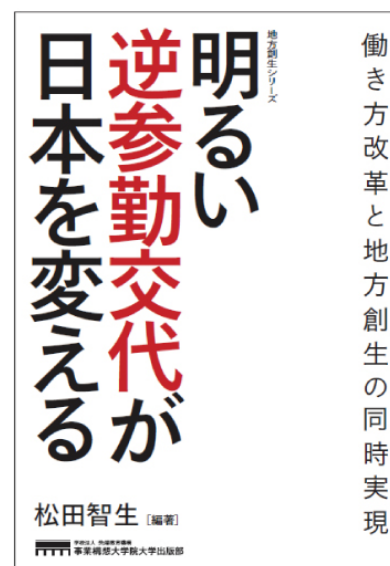
2017年から本会で提言を続けてきた「逆参勤交代構想」について、「明るい逆参勤交代が日本を変える～働き方改革と地方創生の同時実現」を出版します（松田智生主席研究員編著・事業構想大学院大学出版部・定価 1,500円（税別））。

逆参勤交代がもたらす個人、地域、企業の三方一両得のモデル。弊社小宮山理事長及び各界の有識者からの期待。全国6市町村で実施したトライアル逆参勤交代の成果。そして逆参勤交代実現のための政策やビジネスアイデア等が詳細に示されており、働き方改革や地方創生に関心のあるビジネスパーソン必読の書です。

【目次】

- 第1章 今、なぜ逆参勤交代なのか？
- 第2章 逆参勤交代への各界からの期待
- 第3章 やって見た！トライアル逆参勤交代
- 第4章 逆参勤交代を実現させるための提言

お問合せ先：プラチナ社会研究会事務局 platinum@mri.co.jp



事務局からのお知らせ

今年度第3回研究会総会をはじめ、3月に開催を予定しておりました各分科会会合につきましては、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の皆様の健康・安全を第一に考慮いたしまして、開催を見合わせる事となりました。

変更後の開催予定等は改めてご案内させていただきます。

また、新年度がスタートする4月以降は、万博みらい研究会(第5回)や地震による減災を共に考える分科会(第2回)、インバウンドをテーマとしたセミナー等の開催も予定しております。

2020年度に向けて

当研究会では、課題解決先進国として日本が抱える環境や高齢化、資源などの課題を、世界に先駆けて解決する新しいモデルとしてプラチナ社会を提示し、モノも心も豊かで持続可能な社会を実現することを目的に活動を展開してきましたが、2020年度は、社会・政策への提言とともに社会実装活動をさらに加速させてまいります。

そこで新年度からは、社会課題をビジネスで解決するプラットフォーム組織である「未来共創イノベーションネットワーク：INCF」（三菱総合研究所が事務局）(<https://incf.mri.co.jp/>)との一体統合運営を前提に、それぞれの活動への相互参加、合同イベントの開催などを積極的に行います。

当研究会は多数の自治体・企業会員という強み、INCFは様々な技術と突破力を有するベンチャー企業という強みをもっており、それらを掛け合わせることで、会員基盤の拡充、社会実装の具体化につながると考えております。次年度の活動にもどうぞご期待ください。



プラチナ社会研究会事務局

E-mail: platinum@mri.co.jp TEL: 03-6858-0145

URL: <http://platinum.mri.co.jp>

東京都千代田区永田町 2-10-3(〒100-8141)